山梨市　令和２年度改訂版

土砂災害・洪水ハザードマップ

後屋敷（No.14）

このハザードマップは、市民の皆さんがお住まいの地域で、土砂災害や洪水が発生した場合に被害が想定されている区域を示した地図です。このマップを活用し、家族や地域であらかじめ避難について話し合いましょう。

我が家の指定避難所	避難集合場所	緊急連絡先

名　前	生年月日	血液型	連絡先TEL（職場/学校）	携帯番号

このハザードマップは、４河川（笛吹川、日川、重川、平等川）の洪水予報区間又は水位周知区間について、想定最大規模による洪水浸水想定区域を重ね合わせ、最大の浸水深を表示したものです。この洪水浸水想定区域以外においても河川が近くにある地域では浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

●国土交通省関東地方整備局甲府河川国道事務所（平成29年3月21日）
笛吹川、日川（※1）、重川（※1）：富士川上流域の48時間総雨量632mm

●山梨県（平成29年7月31日）
平等川：118.79mm/1時間

●山梨県（令和元年6月24日）
日川（※2）、重川（※2）：632mm/2日

（※1）国土交通省管理区間　（※2）山梨県管理区間

ハザードマップで自宅などを確認し、下図から大雨時に取るべき行動を確認しましょう。

※ここに示すのは、大雨時に取るべき行動であり、絶対的なものではありません。身の危険を感じたら命を守る行動をとってください。

ステップ1　あなたの自宅の位置は何色？
ステップ2　あなたの自宅は何階建て？（集合住宅の方は、住んでいる階数）
ステップ3　あなたの家庭での行動の目安

家屋流失のおそれのある区域 に自宅がある方

- 5.0～10.0m未満（3階以上水没のおそれ）
  - 5階以上
  - 1～4階
- 3.0～5.0m未満（2階部分まで水没のおそれ）
  - 3階以上
  - 1～2階
- 0.5～3.0m未満（1階部分まで水没のおそれ）
  - 2階以上
  - 1階
- 0.5m未満（床下浸水のおそれ）

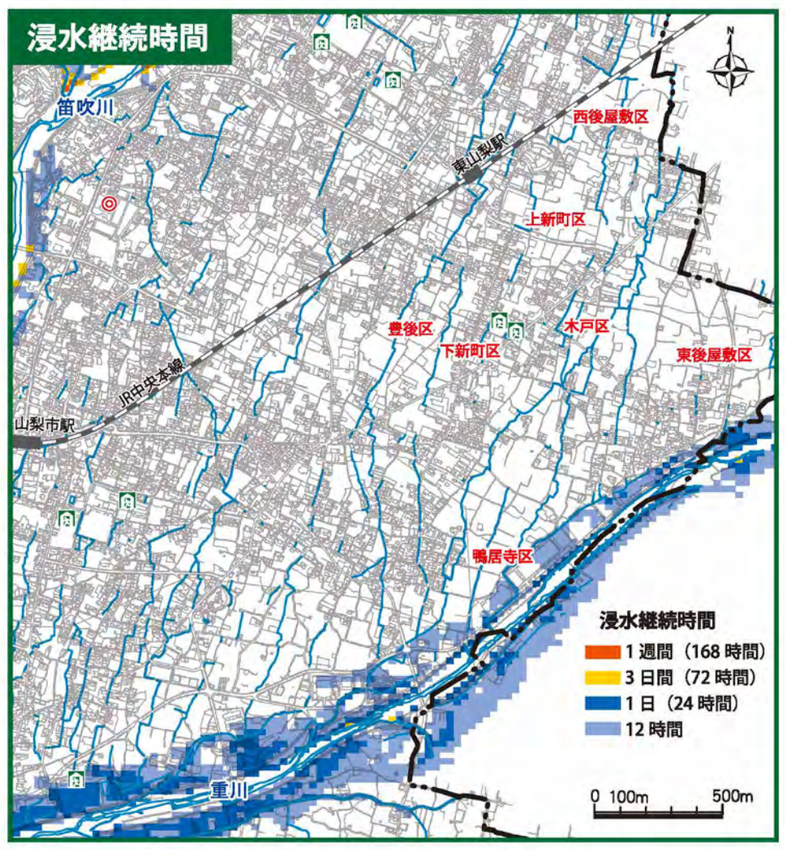
自宅の外へ避難
洪水や土砂災害時には、大変危険な状況になることが想定されます。
災害発生前の早めの避難が必要です。

自宅に待機
自宅の安全な場所に待機することが可能です。
ただし、川の近くなど不安がある方は自宅の外へ避難しましょう。

土砂災害警戒区域内に自宅がありますか？

急傾斜地の崩壊　特別警戒区域　警戒区域
土石流　特別警戒区域　警戒区域
地すべり　警戒区域

はい → 自宅の外へ避難
いいえ → 自宅に待機



指定避難所

施設名称	住　所	電話番号
後屋敷小学校校舎及び体育館	三ヶ所 877	22-0079
後屋敷公民館	三ヶ所 870-1	23-2873

© CNES 2017, Distribution AIRBUS DS　平成29年撮影